

NO.3 気泡緩衝材（プチプチなど）の使い方

窓に貼る場合は、二重窓の外窓の室内側に、凸凹の間を空気が流れないように貼り付けます。

①窓に貼る場合は**外窓の室内側**

外窓（アルミ枠単板ガラス）の室内側の面に貼ります。



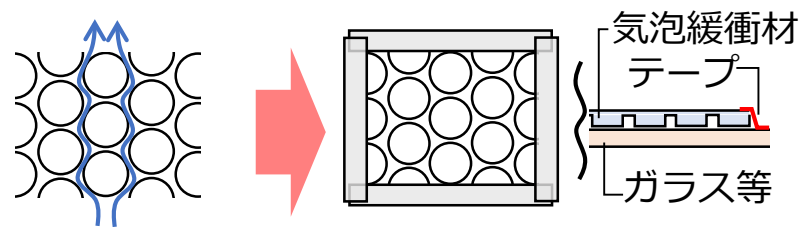
冬は内窓をしっかりと閉めます。

※夏には気泡緩衝材を取りましょう。

※効果は気泡緩衝材のメーカーに問い合わせるか、製品の取扱説明書をご覧ください。

②効果のある貼り方

密閉された空気層をつくります。気泡緩衝材の凸凹の間を空気が流れると効果は下がります。**凸凹の間を空気が流れないように貼ります。**



空気が凸凹の間を流れる
断熱の効果低

断面から空気が流れ
ないよう、テープな
どでふさぐ